

カンパニー ナウ
COMPANY 第87回
NOW!

日本システム企画

—管工事業界に
イノベーションを巻き起こす

欧米では築100年を超えるマンションは珍しくないと言われるなか、日本のマンションは築30~40年ほどで建て替えることが多いようだ。給水配管などの設備面はどうかといえば、20年ほどで大規模な改修工事が必要となるケースが多い。

環境問題の重要性が叫ばれる昨今、建物のリノベーションが脚光を浴びているが、日本システム企画(株)は「NMRパイプテクター」で管工事業界にイノベーションを巻き起こす。

「NMRパイプテクター」とは、核磁気共鳴(NMR)という技術を用いて、配管中の赤錆を防止する装置のこと。配管中の鉄が酸化して赤錆が発生するわけだが、NMRによって赤錆を黒錆化、つまり防錆被覆の役割を果たすのだ。結果、赤錆の水への溶解(赤水)を防ぎ、味や臭みが改善される。錆コブに発生する雑菌も解消。黒錆は配管の強度を高める効果があるという。「核磁気共鳴」は病院の画像診断装置にも使用される、安全性の高いものだ。

装置は、長い管のほんの一部(約12センチ)を覆うように取り付けるだけ。配管の更新に比べ、費用は1割~2割程度で済む。さらに、更新した場合に比べて長持ちするという。メンテナ

「環境と健康で社会に貢献したい」と語る
熊野社長



ンスコストやランニングコストも不要だ。

既存マンションへの設置には次のようなメリットがある。①従来の配管に設置するだけなので、断水する必要が無い②廃棄物が出ない③住人や作業者の健康への配慮(10年以上前に建てられた物件では天井にアスベストを吹き付けている例は珍しくなく、更新工事の場合は不安)——など。マンション以外に病院、ホテル、学校などでも高い評価を得ている。「環境と健康で社会に貢献したい」という熊野社長の経営理念がそのまま商品になったと言える。

利用者側が環境問題に対する意識をさらに高め、自ら選択することを求められている今、当社が果たす役割は大きいと言えるだろう。

(取材・文/本社情報部 牧 秀樹記者)

会社概要

日本システム企画(株)
企業コード: 983648766
東京都渋谷区笹塚2-21-12、電話03-3377-1106、
熊野活行社長、設立: 1988年6月、資本金1億
8000万円、業種: 水処理装置の製造・販売、従
業員44人、年売上高: 約3億9900万円(2005年3
月期)
<http://www.jspkk.co.jp/>